

バイオマスタウン構想分析DB

[【リンク】神石高原町](#)

公表回	公表年月日	構想見直し		都道府県名	市町村名	人口 (人)	面積 (km ²)
		公表回	公表年月日				
45	20110228			広島県	神石高原町	11,039	381.81
構想の要約		神石高原町は、稲作、トマトなどの野菜及び和牛を中心とした農業が基幹産業であり、それに由来する稲わら、もみ殻、トマトの農業残さ、また山間部で発生する森林間伐材や林地残材などの有機質資源、いわゆる「バイオマス」が豊富に存在しています。このバイオマスを活用し、有機質堆肥の生産や飼料化、燃料化等に取り組み、農業雇用の創出、資源循環による環境負荷の軽減や住民の環境への意識向上を目指します。					
構想に盛り込まれた事業		1. 林地残材の MATERIAL とエネルギーへの利活用 2. トマト栽培における農業残さの飼料化と堆肥化 3. 廃食用油等のバイオディーゼル燃料化 4. 公共施設等から排出される食品残さの飼料化					
バイオマス利活用目標		添付別紙参照					
バイオマスタウン構想概要図		添付別紙参照					

利用するバイオマス						
廃棄物系バイオマス		未利用バイオマス			資源作物	
家畜排せつ物	○	稲わら・もみがらなど	○	資源作物		
農業系廃棄物(廃菌床など)		野菜等非食部	○			
食品廃棄物	○	間伐材・林地残材(トマト)	○			
廃食用油	○	果樹剪定枝				
水産加工残さ		竹材				
製材工場等残材	○	その他()				
建設発生木材						
街路樹・公園・家庭剪定枝、刈草	○					
古紙・廃棄紙						
下水汚泥など	○					
その他()						

利用するバイオマス変換技術			
MATERIAL 利用のための変換技術		エネルギー利用のための変換技術	
堆肥化(土壌改良材・肥料を含む)	○	バイオガス化(メタン発酵)	
飼料化	○	直接燃焼	
バイオマスプラスチック製造		ガス化	
その他()		炭化	
		固形燃料化(チップ・ペレット・RDFなど)	○
		バイオディーゼル燃料化	
		バイオエタノール化	
		その他()	

バイオマスタウン実現に向けた取組の進捗状況	
記入年月日	記事
20110228	2011.02.28バイオマスタウン構想公表(JORA協力。BTアドバイザー研修地)

実現した事業	添付別紙参照
--------	--------

バイオマス利活用目標
(バイオマスタウン構想書からコピー)

(1) 利活用目標

廃棄物系バイオマス利用率 96% (現状93%)

未利用系バイオマス利用率 23% (現状2%)

バイオマスの種類	貯存量 (t/年)	炭素換算量 (t-c/年)	現状				目標				
			仕向量		変換・処理方法	炭素換算利用率	利活用量		変換・処理方法	炭素換算利用率	
			仕向量 (t/年)	炭素換算量 (t-c/年)			利活用量 (t/年)	炭素換算量 (t-c/年)			
(廃棄物系バイオマス)											
畜産排せ物	乳牛ふん	5,678	339	5,678	339	堆肥化	100%	5,678	339	堆肥化	100%
	肉用牛ふん	17,630	1,052	14,633	873	堆肥化	83%	15,867	947	堆肥化	90%
	豚ふん	1,835	180	1,468	144	堆肥化	80%	1,651	162	堆肥化	90%
	採卵鶏ふん	17,044	667	17,044	667	堆肥化	100%	17,044	667	堆肥化	100%
食品廃棄物	家庭系生ごみ	918	32	918	32	RDF自家処理	100%	918	32	飼料化	100%
	学校給食残さ	14	1	14	1	RDF	100%	14	1	飼料化	100%
	病院給食残さ	3,997	378	3,997	378	RDF	100%	3,997	378	飼料化	100%
	他事業系生ごみ	50	2	50	2	RDF	100%	50	2	飼料化	100%
	家庭系廃食用油	9	6	9	6	RDF	100%	8	5	BDF燃料	83%
	事業系廃食用油	2	2	2	2	RDF	100%	2	2	BDF燃料	100%
	刈草(道路)	1,177	96	942	77	原料	80%	1,177	96	敷料	100%
農集排・し尿汚泥	2,666	4	2,666	4	肥料化	100%	2,666	4	肥料化	100%	
製材廃材量	2,817	628	2,817	628	チップ化	100%	2,817	628	敷料	100%	
計	54,437	3,367	50,838	3,152		93%	52,489	3,262		96%	
(未利用系バイオマス)											
藪わら	4,300	1,448	860	290	堆肥化	20%	1,720	570	堆肥化	40%	
もみがら	860	274	215	68	堆肥化	25%	344	110	堆肥化	40%	
林地残材	57,892	12,895	0	0	未利用	0%	11,578	2,579	水分調整材 チップ・ペレット化	20%	
廃棄トマト	168	15	0	0	飼料化	0%	134	12	飼料化	80%	
トマト茎葉	1,080	66	0	0	堆肥化	0%	1,026	63	堆肥化	95%	
計	64,300	14,698	1,075	358		2%	14,803	3,342		23%	
合計	118,737	18,064	51,913	3,511		19%	67,292	6,605		37%	

バイオマスタウン構想概要図

(バイオマスタウン構想書からコピー)

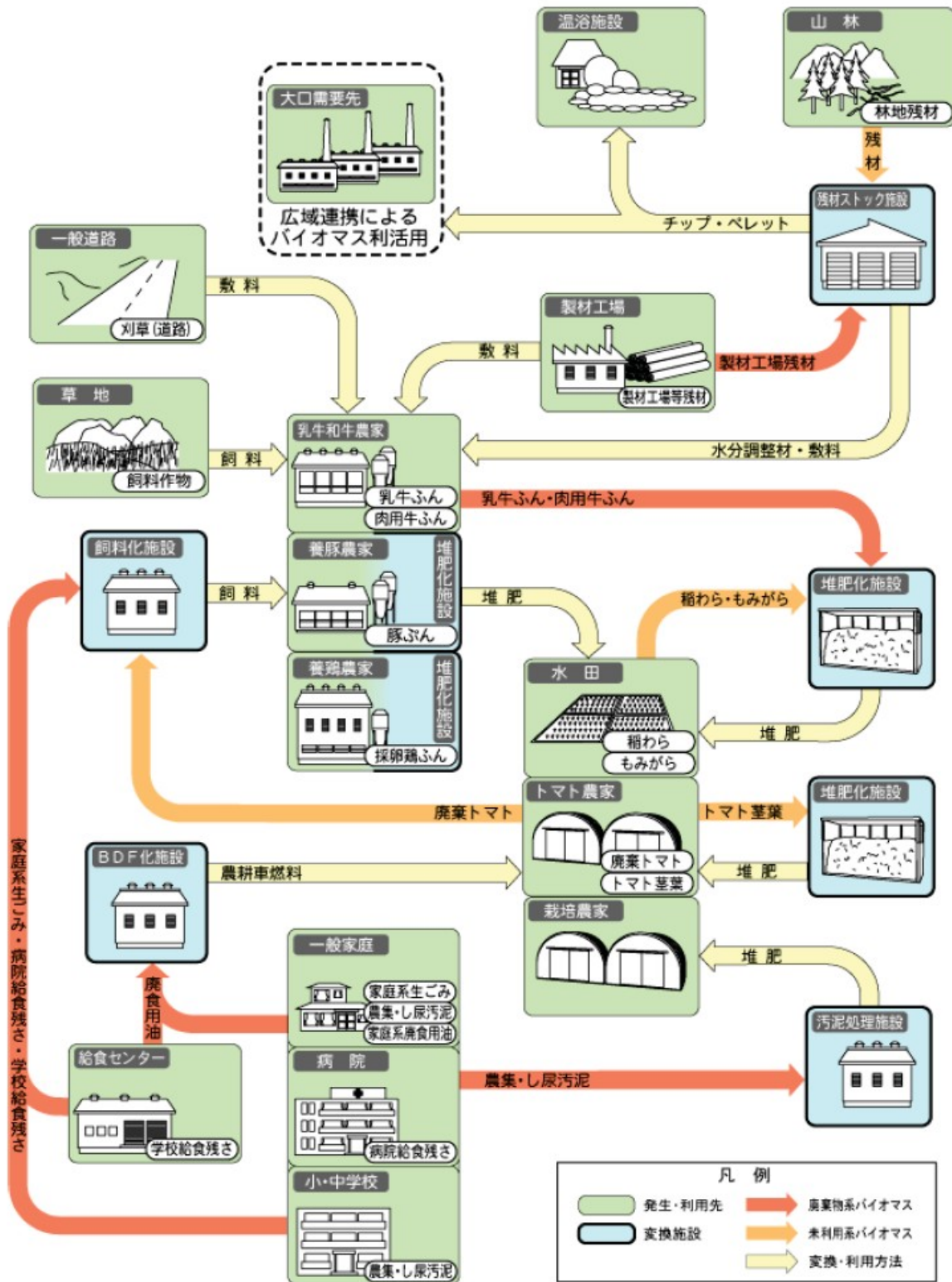


図 6-4 バイオマス活用フロー

実現した事業(その1)

事業の名称	
事業者名	
事業所名	
住所(施設の所在地)	
利用するバイオマス	
利用する変換技術	

事業の概要	添付別紙(パンフレット等)参照
	(事業形態、事業構成メンバー、出資比率、事業開始時期、施設の概要、プラントメーカー、建設業者、イニシャルコスト、ランニングコスト、原料単価、製品単価、経営状況、事業運営の課題、成功・失敗要因など記入)